

新潟ジュニアドクター育成塾

No.1



～データリテラシーに関する講座～ 講師 山崎達也先生（新潟大学工学部教授）

ドクタープログラム共通講座（データリテラシー）



9名の受講生全員が参加し、6月5日（日）に対面形式で実施することができました。ドクタープログラムでは、受講生自らが決定・選択した課題研究に取り組みます。受講生は研究の過程で、テーマに沿った観察や実験を行い、得られた結果をまとめて表や図に表したり分析・解釈したりして考察を深めていきます。その際に必要になってくるのが表計算ソフトを使ったグラフや表の作成技術です。

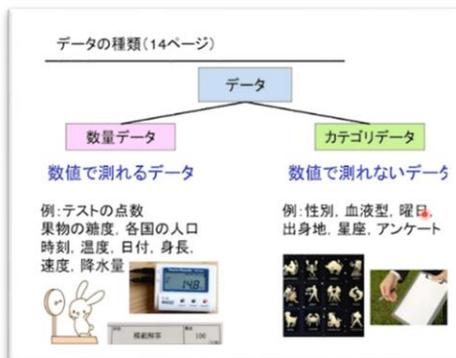
山崎先生からは、Excelを使ってできることを、ユーモアを交えながらわかりやすく解説してもらいました。演習の時間を十分確保するとともにPCを一人一台準備し、山崎先生の研究室の学生3名からTAを務めていただいたこともあり、受講生の理解度と技術力は大きく向上しました。

マスタープログラム科学基礎講座（データリテラシー）



8月1日（月）、「受講生オリエンテーション」に引き続き、オンラインで実施しました。山崎先生からは「データを科学する」をテーマにお話をいただきました。受講生は、配本されているテキスト「マンガでわかる統計学入門」（滝川好夫著、新星出版社）を手元に置きながら理解を深めていきました。データの種類、データと統計学、数値データとカテゴリデータの違い、データをグラフなどで可視化する方法、エクセル入門など、難しい内容をわかりやすく解説していただきました。

受講生には、今後ますます増え続ける一方の膨大なデータをどのように活用していったら良いのかを考えるきっかけとなるお話でした。



※この取組は、国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)による「ジュニアドクター育成塾」事業（2019年度～2023年度）に採択されています。